



四国初！愛媛で「支える会」誕生 また一つ支援の輪が広がったね！

11. 27 「JAL 愛媛原告を支える会」の結成集会報告



世話人

田福議長(愛媛労連)、重見事務局長(通信労組)、高尾事務局次長(愛媛一般)、澤田様(建交労)、高橋様(医労連)、竹中様(単協労連)、高曲様(松山労連)、富長様(民医連)、水野様(新婦人)、曾根様(愛媛合唱団)、堀内様(農民連)

会結成の目的

- ① 不当解雇を撤回させ、整理解雇の4要件を守らせる。
- ② 安心・安全・国民のための公共交通機関として日本航空を再建させる。
- ③ 愛媛原告3人を支え激励し、闘争勝利を勝ち取り、職場に戻す。など

愛媛出身原告3名は地元でも支援の訴えをしてきました。様々な団体がこれに応えて下さり、四国で初めて「支える会」が結成されました。11月27日に開かれた結成集会には80名が参加しました。

結成集会のプログラム

- ◆パイロット原告の和波さんによる講演
～「JAL 不当解雇事件」の先にあるもの～
- ◆愛媛合唱団とともに皆で「あの空へ帰ろう」を合唱
- ◆争議を抱えている争議団による決意表明
- ◆愛媛出身の原告3名による決意表明
- ◆重見事務局長から「支える会」の目的や活動を提起

左から原告の林さん、大池さん、二宮さん



一時間にわたって、これまでの闘いの経過と取組報告がされました。まとまった報告は愛媛では初めてだったので、皆さん大変熱心に聞き入って下さいました。

3人の原告が、「支える会」結成の御礼を述べ、JALの真的再生をめざし全力で闘う決意を表明しました。又、皆さんに一層の御支援をお願いしました。

当日の午後、愛媛労働局へ、「ILO勧告」を遵守するよう、厚労省へ上申するよう申し入れました。12月3日に、厚労省に上申した旨の報告がありました。

講演する原告の和波さん